

地域密着型特別養護老人ホームマザーアースサテライト運営推進会議 報告書

事業所名	地域密着型特別養護老人ホーム マザーアースサテライト			
事業所区分	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護			
所在地	ふじみ野市大井730-12			
開催日時	令和 7年 4月24日(木) 15:00~			
開催場所	マザーアースサテライト 会議室			
出席者内訳	氏名	分野	備考(所属等)	出席者
	廣田 照夫 様	(1)入居者の家族		欠
	奥平 修一 様	(2)地域住民の代表		○
	塩野 貴一 様	(2)地域住民の代表	民生委員	○
	村田 和也 様	(4)当該サービスにおいて知見を有する者	福祉事業関係者	○
	滝澤様 宮川様	市役所代表	高齢福祉課	○
	野溝 守		当法人 理事長・統轄施設長	○
	高倉 愛		施設管理者	○
池ノ内 裕一		施設相談員	○	
議 題	1. 3月・4月運営・現況報告について 2. 委員会活動について			
	3. 今後の活動、その他について			
	4. 質疑応答			
4. 地域密着型介護老人福祉施設の運営・現況の報告	<p>4月24日現在 入居者 29名 (男性6名, 女性23名) 入院者 1名 / 入所待機者 36名 最高年齢 (男性)91歳 (女性)98歳 最少年齢 (男性)74歳 (女性)78歳 平均年齢 87歳 平均介護度 3.7(要介護2 2名、要介護3 12名、要介護4 7名、要介護5 8名) •退所者 1名(3/11退所) •新規入所者 1名(3/20入所)</p> <p>3/3 ひな祭り行事 3/4 美容の日／ ユニットケアについて施設内研修 3/5 高山歯科医院訪問歯科／ 口腔委員会 3/7 内科回診／ 排泄研修 3/9 ユニットリーダー会議 / 安全対策委員会 / 身体拘束適正化委員会 3/10 防災委員会 3/11 東入間歯科衛生士会 訪問歯科 3/12 高山歯科医院訪問歯科 3/14 内科回診／褥瘡予防委員会／感染対策の基本について外部研修受講 ユマニチュード外部研修受講 3/17 苦情についての会議(第三者委員会)</p>			

3/18	虐待防止委員会
3/19	高山歯科医院訪問歯科／栄養会議
3/21	クラリネット演奏会
3/24	職員健康診断／ 利用者健康診断
3/25	消防訓練(避難訓練・通報訓練・消火訓練)
3/26	高山歯科医院訪問歯科／ 風の里保育園交流会 麦踏み
3/27	職員会議・入所検討委員会
3/28	理事会 ／ 美容の日
4/1	美容の日／ 虐待防止委員会
4/2	高山歯科医院訪問歯科
4/4	お花見行事／褥瘡予防委員会／口腔委員会
4/5	お花見行事
4/7	安全対策委員会／身体拘束適正化委員会
4/8	お花見行事／排泄委員会／身体拘束廃止のために施設内研修
4/9	お花見行事／高山歯科医院訪問歯科／栄養会議
4/11	内科回診
4/14	移動カフェ
4/15	移動カフェ／ユニットリーダー会議
4/16	職員会議・入所検討委員会／身体拘束廃止のために施設内研修 人権擁護について施設内研修
4/18	クラリネット演奏会
4/20	人権擁護について施設内研修
4/22	東入間歯科衛生士会 訪問歯科
4/24	運営推進会議

1. 3月・4月運営・現況報告について

★施設日記にて行事の紹介

- ・3月行事 ひな祭り
- ・4月行事 お花見行事 移動カフェ

★今後の予定として

- ・各ユニット行事 おやつ作り・外出など
- ・5月行事 端午の節句 母の日行事

2. 委員会活動報告

安全対策委員会

ヒヤリ事故報告

事故 件数：3月 3件，4月24日現在 2件

ヒヤリ件数：3月 1件，4月24日現在 5件

ヒヤリはっとの内容では、移乗面において一部介助が必要な方が自分でベッドへ移られていたため転倒のリスクが見られる事、テーブルの席へ介助をした際に椅子の肘掛に手をとっさに置かれたのでテーブルに挟みそうになった事、歩行介助中に膝折れがあり危なかったなど事故につながるリスクがある内容でした。職員間で情報共有を行い、事故になる前に対策をとる事が重要な事を忘れないように報告する事を伝えています。利用者の方の状態の変化を周知する上でもヒヤリ件数を多くするように委員会で話し合いました。

【令和6年度報告】

・入所者4名 退所者4名 空床日数29日間

入所までの平均空床期間7.3日

・入院者数4名（延べ入院日数123日）

平均入院日数 30.7日（一人あたり）

・稼働率 98.5%（前年度比1.7%増加）

（入院者数、延べ入院日数と入退所者数が前年度よりも減少している為）

【令和7年度について】

前年の振り返りと課題より

・稼働率維持向上と円滑な入所に向けて

空床期間を短期間で調整できるようにしていき、入所稼働率を97.0%を目指していくたいと思います。入院者の方、入所待機者の方の状況を確認しながら、ご利用者様の不利益とならないように必要なサービス提供、施設利用が実施できるように務めていきます。

・防災についての備えの強化

自然災害、火災、感染症など有事に業務が継続できるように、防災に強い組織づくりとして、訓練の実施に力をいれて行き、どの職員も有事に対応できるようにしていきたいと思います。災害時は地域と連携をはかり合同で支援に務められるようにしたいと考えています。

・地域連携の充実として地域の行事への参加を増やしていく

地域の防災訓練、お祭り、美化運動等に参加させて頂ければと思います。

また、ご利用者様も地元の馴染みの場所に出かけたり、ご家族様との充実した時間も考えていき行事等にも一緒に参加できるようにしていきたいです。

・業務改善への取り組み（生産性向上）

令和6年度より施設の取り組みとして位置づけられたものの一つとして、利用者の安全、介護サービスの質の確保、職員の負担軽減に資する方策を検討する委員会の設置が義務付けとなりました。

経過措置3年間を以って令和9年からは義務化されるものです。令和7年度は委員会の開催を計画的に実施し、業務の洗い出し、課題に対して方策を検討していく、施設においてのムリムダムラについて職員の意識改革を行っていきたいと思います。働きやすい職場づくりを実施して職員の負担軽減、職員の離職防止、人員確保につなげていきたいと考えています。

3. 今後の活動、その他について

地域福祉活動について

4月よりサテライト地域交流スペースにて「はつらつマザーの会 ひんしゃん体操」を毎週木曜日に実施しています。

→

高齢者あんしん相談センターおおい村田氏

今年度より東台小学校より場所を変更し、次の場所が決まるまでの間はサテライトの地域交流室を提供して頂いています。参加者の方はサテライトで実施する事が出来てとても喜ばれています。感染症対策もしっかりと行ないながらしばらく継続していきたいと思います。

4. 質疑応答

地域住民代表・塩野様

東台小学校と近いサテライトで活動を継続して実施出来ている事は良かったと思います。何人くらいの方が体操に参加されているのですか？また体操の効果についてはいかがですか？

野溝理事長

対象者の割り出し、介護予防が必要な方はどのように見極めていますか？

→

高齢者あんしん相談センターおおい 村田氏

体操には15名程度の参加があります。定期的に体力測定を行い、その結果を大学で調査、数字化した物をみる事が出来ます。

対象者については、2年に一回チェックリストを実施して予防が必要な方を吸い上げています。医療と連携を図りながら対象者を割り出しアプローチしていくようにしています。

地域住民代表・奥平様

体操で集まられた地域の方と一緒に利用者の方も交流できるとお互いに良いかとも思いました。同じようには出来ないにしてもいろいろな方との交流も健康につながり、何よりも元気が出ると思います。

市役所職員 滝澤様

東台小学校が使えなくなり地域住民の方への影響はいかがですか？

→

今後どのような施設になるか心配に思っている方もいます。小学校の美化活動をしていた方も2年間は継続して実施できますが、高齢者の活動場所が減ってしまったと仰っていました。R11.4月からは県立特別支援学校の運用が決まっている為、今後は県での管理となります。地域住民の方へのご案内としては、回覧でのご案内と埼玉県とふじみ野市が連携をとる方向で周知されると思います。マザーアースも特別支援学校、高校生の就労支援も力をいれて行きたいと思っています。

市役所職員 宮川様

運営推進会議に初めて出席しましたが、施設での生活を利用者の方が楽しんでいる様子がわかりました。また、高齢者の活動の場が無くなる事は心配ですが、避難訓練など体育館の活用が今までと同じように継続できることを県も考えている事と思いますが、必要に応じて連携をとっていきたいと思います。

次回の開催予定	場所：マザーアースサテライト 会議室（令和7年 6月19日(木)予定）
---------	-------------------------------------